ADdigital アドデジタル 制作マニュアル

読売新聞社に広告を入稿する際のデータ制作から送稿方法までをわかりやすく解説しています。入稿に関わる詳細なルールも記載されていますのでご参照ください。

読売新聞社
2024年11月

主な変更点	旧マニュアル	新マニュアル	
2020 年 7 月			ページ
制作環境・推奨アプリケーション	Mac OS X 以上 Adobe Illustrator　CS2 ～ CC Adobe Acrobat　8.0 ～ Adobe Distiller　8.0 ～	Mac OS X 以上・Windows10 Adobe Illustrator　CS3 ～ CC Adobe Acrobat　X ～ 削除	P.1
入稿形式	オンライン（Web 入稿）を推奨 CD 等持込みでの入稿も可	オンライン（Web 入稿） CD・メール入稿は不可	P.1
ファイル形式	PDF/X-1a、N-PDF	PDF/X-1a、N-PDF、PDF/X-4	P.1
画像処理　スクリーン線数 網点形状	カラー＝175 線　モノクロ＝140 線 Square（四角）	カラー＝290 線　モノクロ＝200 線（2020年9月中旬予定） 特殊形状	P.4
2023 年 6 月			
制作環境・推奨アプリケーション	Windows10 Adobe Illustrator　CS3 ～ CC	Windows10 以上 Adobe Illustrator　CS3 ～ 最新版	P.1
Web 入稿・推奨ブラウザ		Edge 追加	P.5
2024 年 10 月			
プリフライトチェック	Adobe Acrobat X の手順（Macintosh）	Adobe Acrobat Pro（Windows・Macintosh）の手順	P.7

■目次

■基本的な注意事項

○制作環境・推奨アプリケーション　○入稿形式　○原稿制作サイズ　○フォント
○ファイル形式　○ファイル容量　○ファイル名
○文字・画像のカラーモード　○原稿データ入稿方法　○入稿原稿の締切日 P.1

○PDF入稿の注意事項 P.2

○画像の配置　○オーバープリント　○文字サイズと線幅　○ブレンド処理、ライブトレース、複合パス使用時の注意点
○カスタムカラー(スポットカラー)の使用について　○原稿領域の注意点(PDF入稿) P.3

○網かけ処理　○画像処理 P.4

■Web入稿（推奨ブラウザ／Java）
■CD入稿（※原則不可）
○ファイル名の付け方　○ラベルの記入方法 P.5

■入稿用PDFデータ作成方法 P.6-P.7

■原稿制作サイズ P.8

■念校データ(PDF)の作成 P.9

■The Japan Newsマニュアル P.10

■お問い合わせ

※制作マニュアルの表記には、お使いのOSやアプリケーションのバージョンにより手順が異なる場合があります。
ヘルプ等を参照し、制作マニュアル記載の設定・手順と同じになるように作業を進めてください。

■基本的な注意事項

●制作環境・推奨アプリケーション

OS	Mac OS X 以上・Windows10以上
Adobe Illustrator	CS 3 ～ 最新版
Adobe Photoshop	CS 2 ～
Adobe Acrobat	X ～

※Adobe InDesignは、CS4以上（モノクロは使用不可）。

●入稿形式

オンライン（Web入稿）。
（CD・メール入稿は不可）

●原稿制作サイズ

カラー・モノクロ共に原寸で制作。

●フォント

全てアウトライン化。

●ファイル形式

原稿データは、PDF/X-1a、N-PDF、**PDF/X-4** とします。
PDF/X-1a は、P.6～P.7 の読売指定の手順で作成・検証してください。
N-PDF ver.1.3（2022）の作成方法は、日本広告業協会の新聞広告デジタル制作ガイドに準拠します。
https://www.jaaa.ne.jp/2012/06/n_pdf/

※PDF/X-4 で作成する場合、ジョブオプション・プリフライトファイルは各本社の広告編成部にお問い合わせください。
※PDF/X-4 では透明機能を使用する事が可能です。RGB カラー・特色・レジストレーションやレイヤーは使用しないでください。

●ファイル容量

データサイズは 400MB が上限。

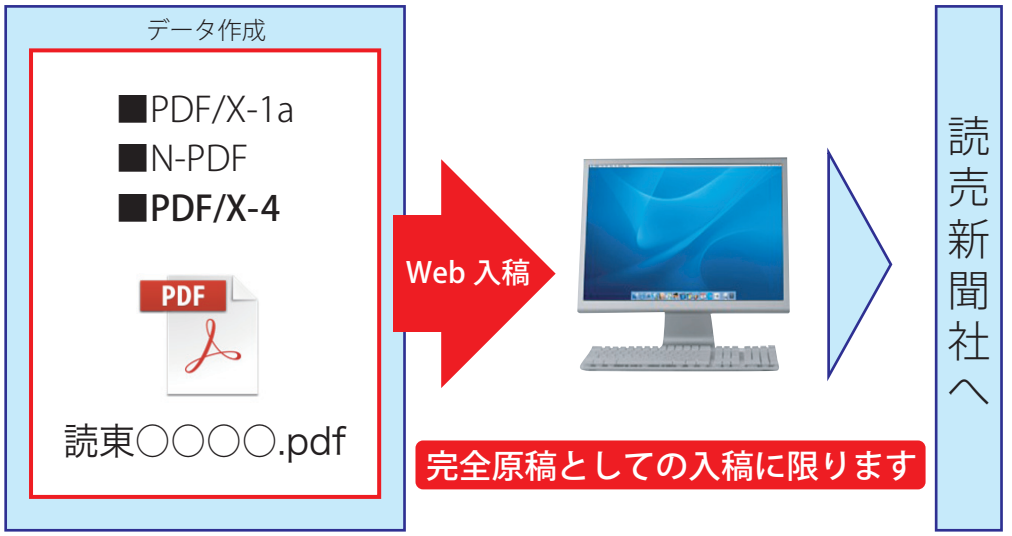
●ファイル名

読東札陸中大西　EAE012345
掲載本支社 ＋ 申込番号　例＞読東札陸中大西 EAE012345.pdf
拡張子は付ける。
環境依存文字は使用不可。
例＞_（アンダーバー）、①（○囲み数字）、.（拡張子以外のドット）など。

●文字・画像のカラーモード

モノクロ広告はグレースケールモード。カラー広告は CMYK モード。
RGB・レジストレーション・特色は厳禁。

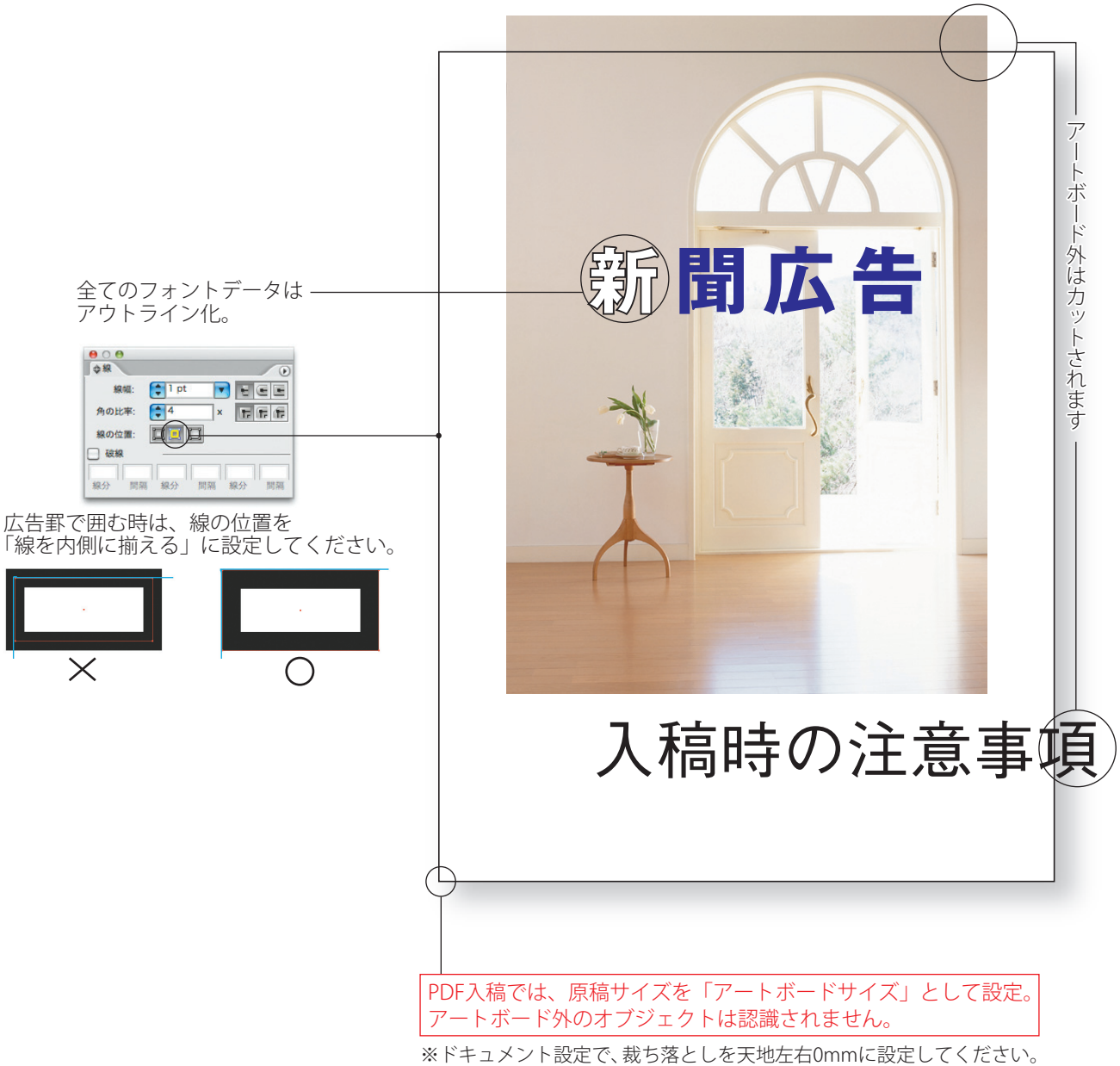
●原稿データ入稿方法



●入稿原稿の締切日

広　告		原稿締切日
モノクロ		掲載日の1営業日前の正午
カラー		掲載日の2営業日前の午前10時
小枠広告	モノクロ	掲載日の2営業日前の午前10時
	カラー	
日曜版	モノクロ	掲載日の6営業日前の午前10時
	カラー	掲載日の6営業日前の午前10時

PDF入稿の注意事項（PDF/X-1a・N-PDF・**PDF/X-4**）



※ドキュメント設定で、裁ち落としを天地左右0mmに設定してください。

カラー原稿はドキュメントのカラーモードをCMYKカラーに設定してください。RGBカラーモードは受け付けません。

画像もモノクロはグレースケール、カラーはCMYKを使用し埋め込みに設定してください。

モノクロ原稿はオブジェクトがグレースケール変換されていることを確認してください。

＜モノクロ原稿の注意点＞
ドロップシャドウやぼかし、透明などの効果を使用する場合、そのままPDF書き出しするとプリフライトチェックにおいて黒以外のオブジェクトが使用されているというエラーが検出されます（効果で使用されているK版がCMYKカラーのKと認識される為）。上記の効果を使用する場合、効果適用後「アピアランスの分割」を行い「透明部分の分割・統合」でプリセット「高解像度」を選択し分割・統合。
分割された画像を選択してグレースケールに変換してください。

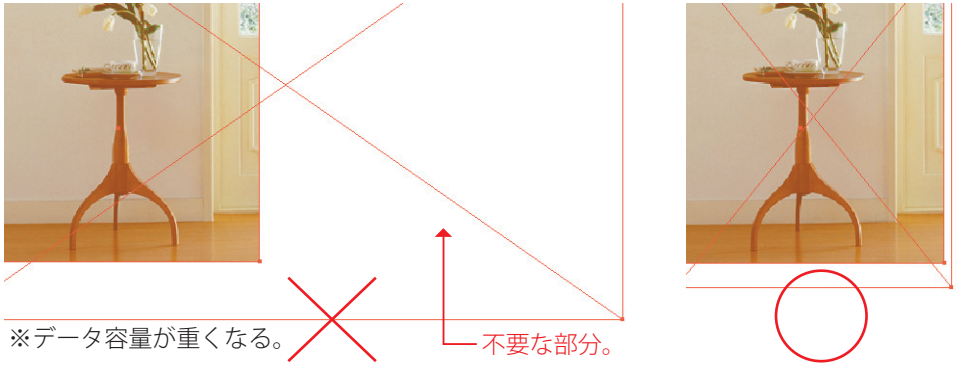
インキの総使用量の上限は240%程度に設定してください。

■基本的な注意事項

●画像の配置

マスク処理をする場合は、適切な解像度かつ原寸サイズで配置。使用する部分の画像は、あらかじめ Photoshop でトリミングし、
Illustrator に配置してからの極度の拡大、縮小は避けてください。

画像を配置する場合は「埋め込み」でお願いします。



●オーバープリント

スミ 100% 以外のオブジェクトのオーバープリント設定はしないでください。
（特に白オブジェクトに対して、オーバープリントは厳禁です。）

●文字サイズと線幅

使用可能な文字サイズ設定は、原則 7.5pt 以上（2.65mm 以上）。
再現可能な最小文字サイズ設定は、4.5pt～（1.59mm～／ 6.35Q～）。
※文字サイズは使用フォントにより異なります。
※画面上やプリント出力で再現されていても、新聞印刷では再現されず、文字及び罫線が消えてしまう可能性があります。

再現可能な最小罫線幅設定は 0.2pt（0.07mm）以上。
※The Japan News 原稿についての最小罫線幅は、0.71pt（0.25mm）以上。

●ブレンド処理、ライブトレース、複合パス使用時の注意点

Illustrator でブレンド処理、ライブトレース、複合パスを使用すると、パス数やアンカーポイント数が増大し、入稿処理できない場合があります。
パス数やアンカーポイント数が削減できない場合、該当部分のオブジェクトをラスタライズ化するなどしてください。

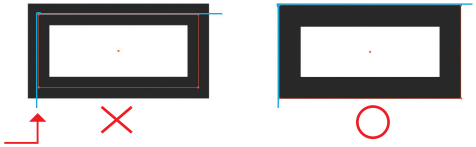
●カスタムカラー（スポットカラー）の使用について

原稿制作時は、プロセスカラーを使用してください。制作過程での使用は構いませんが、入稿データはプロセスカラーに変換し、カスタムカラー（スポットカラー／特色）は使用しないでください。スウォッチパネルに特色が残っている場合でも、入稿システムで入稿不可と表示されてしまいます。必ずスウォッチパネルから特色を削除してください。
レジストレーションも使用しないでください。

●原稿領域の注意点（PDF 入稿）

広告罫で囲まれた原稿

アートボードからはみ出さないように
設定してください。



広告罫で囲まれていない原稿

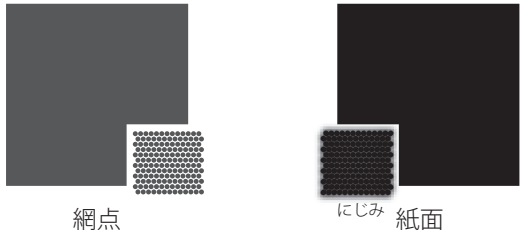
掲載エリア
アートボードが
原稿サイズとなります。

※上記赤い破線がアートボードです。
説明のため着色しています。

■基本的な注意事項

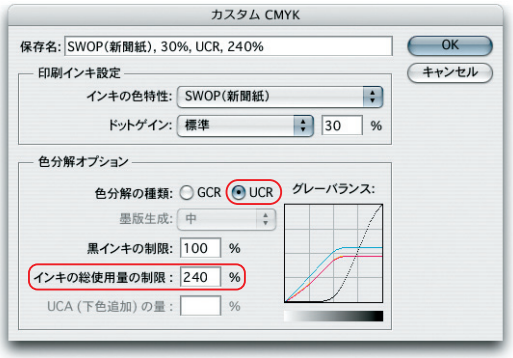
●網かけ処理

新聞印刷ではドットゲイン量が多く、濃度92%以上は網点が太り、ベタとほとんど変わりません。網点の再現できる上限は、濃度 85%程度。

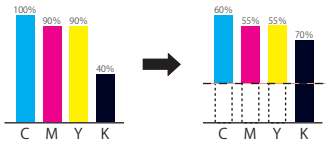


注）3%以下の網点は再現されない可能性があります。

インキの総使用量の上限は 240%程度に設定してください。



●下色除去
UCR(Under Color Removal)
シャドー部付近の CMY（グレー成分）を K 版に置換えたもの。



※図はイメージ

インキ量が多いと、つぶれ・よごれ・対向面移り・裏移り・裏抜けの原因になります。

●画像処理

■カラー　CMYK モード　／　モノクロ　グレースケールモード

画像は掲載サイズの原寸とし、以下の範囲で設定してください。

画像解像度　カラー　＝　200～350dpi
　　モノクロ　＝　110～300dpi
　　２階調　＝　1200dpi

読売新聞社の出力解像度・スクリーン線数・網点形状・網点角度

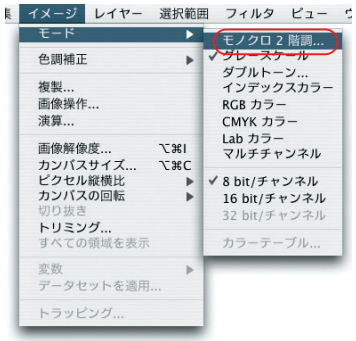
出力解像度　＝　1200dpi
スクリーン線数　＝　カラー　290 線
　　モノクロ　200 線　※2020年９月中旬実施
網点形状　＝　特殊形状
網点角度

シアン(C)	マゼンタ(M)	イエロー(Y)	ブラック(K)	モノクロ
14	45	0	76	45

（度）

■モノクロ２階調モード（ロゴを貼り込む場合）

モノクロで階調のあるロゴやカラーのロゴは、Illustrator でトレースしたアウトラインデータを使用してください。



ロゴのトレース

モノクロ2階調

ロゴやマーク・線画などをスミ 100%で使用する場合

解像度を 1200pixel/inch 程度に設定してください。

■Web入稿

ブラウザ・Java推奨バージョン

Windows10/11	ブラウザ	Google Chrome、Edge、Firefox、Internet Explorer11
	Java	JRE1.6.0_23

Mac	ブラウザ	Google Chrome、Firefox
	Java	JSE1.6.0_22

※safari は 2015 年 11 月よりサポート対象外となりました。

Web 入稿には、事前にユーザー登録が必要です。ユーザー登録の方法は、当マニュアル末尾の各本支社広告編成部にお問い合わせください。

参考

■CD入稿（原則不可）

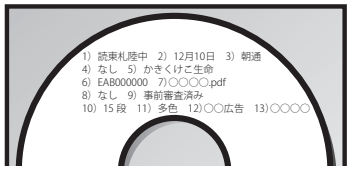
●ファイル名の付け方

※ファイル名は、掲載ミスを防止するための確認事項になります。

同一掲載データで、各本支社間の掲載日などが異なる場合

●ラベルの記入方法

油性ペンでCDにダイレクト記入。（ラベル・シール貼りおよびボールペン記入は不可 ※CD読み込み不良の事例がある為）



1）掲載本支社名　2）掲載日　3）掲載区分　4）切替エリア　5）広告主名または広告商品名（企画名または企画営業担当名）
6）申込番号または 5）の項目名（送稿時点で申込番号がわからない場合）
7）原稿データのファイル名　8）原稿領域（「なし」と記入）
9）備考　10）スペース　11）色指定　12）広告会社名　13）完全原稿制作会社名（入稿規定に従って最終制作した会社）
※事前確認後に「完全原稿」と記入

■入稿用 PDF データ作成方法

IllustratorでのPDF/X-1aの作成

●Illustratorから直接PDF/X-1aを作成します。
使用するIllustratorのバージョンは、CS3以上とします。
PDF/X-4で作成する場合、PDF/X-4用のジョブオプション・プリフライトファイルを使用してください。(P.1参照)

PDF/X-1a作成時の注意点

●PDF/X-1aへの変換の元となる原稿データは、P.1～P.4の規定に従って作成してください。

Illustratorでの初期設定方法

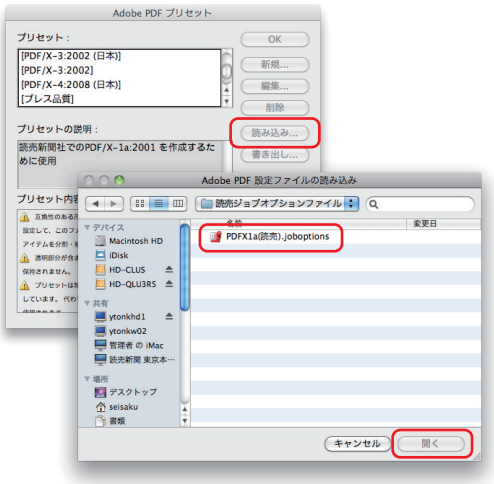
ジョブオプションファイルの設定方法

読売新聞社では、PDF/X-1aの推奨設定であるジョブオプションファイルを下記のURLから提供しています。
https://adv.yomiuri.co.jp/media/newspaper.html#draft からダウンロードしてください。

ダウンロード後、下記の手順に従って作成してください。

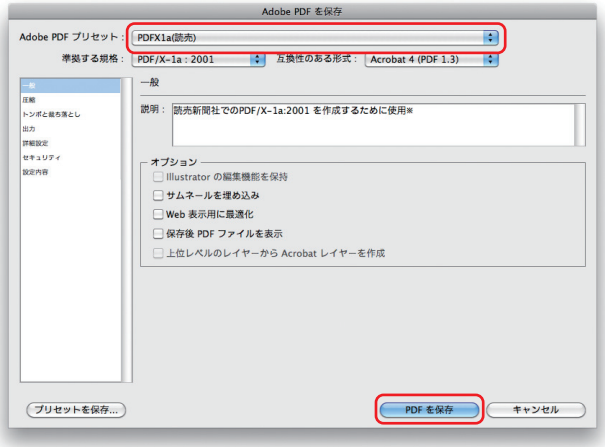
1 Adobe PDFプリセットの読み込み

［編集］ → ［Adobe PDF プリセット］を選択
［読み込み］よりダウンロードした［PDFX1a(読売).joboptions］を読み込む

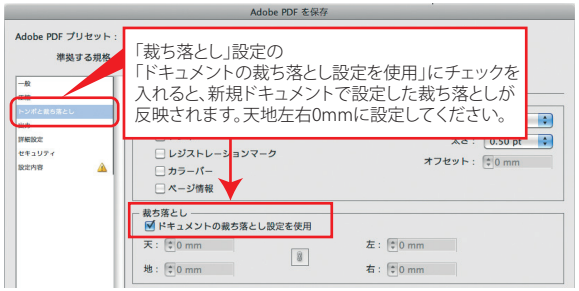


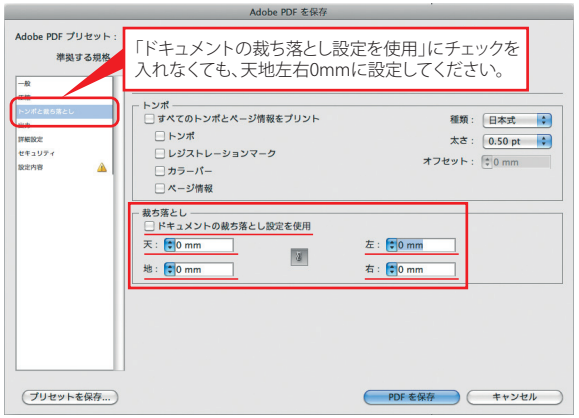
2 PDFの書き出し

作業中のデータは ai か eps 形式で作成し PDF 書き出しする際は、
［別名保存］か［複製を保存］で書き出す。
［Adobe PDF プリセット］は［PDFX1a(読売)］を選択する。



3 トンボと裁ち落とし





次のページへ

P.7 のプリフライトチェックを必ず行ってください。

■入稿用 PDF データ作成方法

作成されたPDF/X-1aの検証（プリフライトチェック）

●作成されたPDF/X-1aが、入稿規定どおりかチェックします。**プリフライトチェックは必ず行ってください。**

Adobe Acrobatの初期設定

4 プリフライトプロファイルのダウンロード

プリフライトプロファイルは、下記のURLからダウンロードしてください。

https://adv.yomiuri.co.jp/media/newspaper.html#draft

KFP

読売カラーPDF_X-1a2018.kfp

カラー

KFP

読売モノクロPDF_X-1a2018.kfp

モノクロ

※プリフライトファイルには、カラー版・モノクロ版があります。
Macintosh・Windows（共通）です。

5 プリフライトプロファイルの取り込み

Adobe Acrobat X 以上

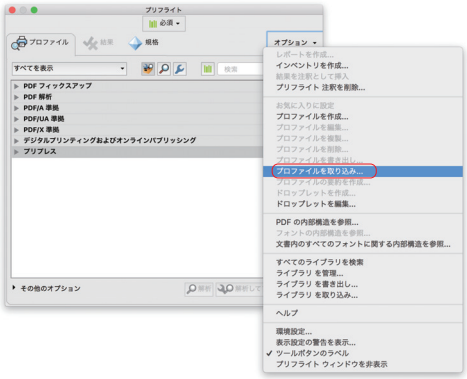
※下記の解説例は、Macintosh Adobe Acrobat Proの画面を使用しています。

①Adobe Acrobat を起動し、ダウンロードしたプリフライトプロファイルを取り込みます。

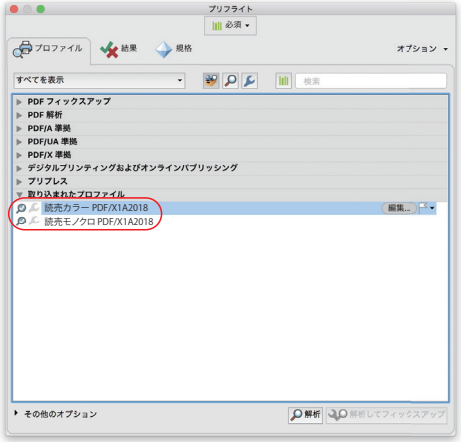
Win ②メニューバーの［表示］→［ツール］→［印刷工程］→［プリフライト］を選択します。

Mac ②メニューバーの［すべてのツール］→［印刷工程を使用］→［プリフライト］を選択します。

③下記の画面が表示されるので、オプションからプリフライト「プロファイルを取り込み」を選択します。



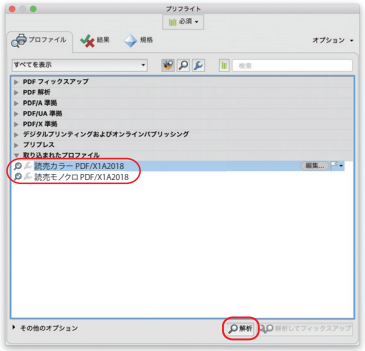
④ファイルの取り込み指示画面が表示されます。
4でダウンロードした読売カラーPDF_X-1a2018.kfp 及び、読売モノクロPDF_X-1a2018.kfpを順に取り込んでください。



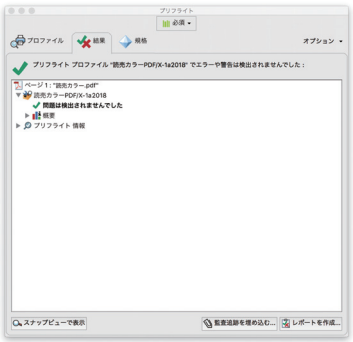
取り込み完了後

検証方法

●カラー、モノクロそれぞれのプリフライトプロファイルを選択し、解析をクリックして検証します。

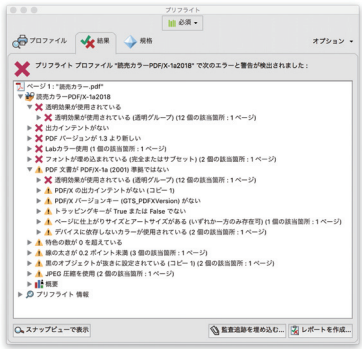


〈OKな例〉



以上、問題がなければ送稿用のPDF/X-1aは完成です。

〈NGな例〉



変換されたPDF/X-1aファイルに何らかの問題がある場合、このような表示が出ます。

※解析後、［×］はNGなので送稿できません。
［×］の箇所を修正し再度PDF/X-1aを書き出し、プリフライトチェックを行ってください。

上記の検証（プリフライトチエック）までが、入稿用 PDF データの作成となります。

■原稿制作サイズ（原寸）　※本紙・日曜版・多色・モノクロ

天　地

段　数	mm
1	32
2	66
3	100
4	134
5	168
6	202
7	237
7.5	254
8	271
9	305
10	339
11	373
12	407
13	442
14	476
15	510

左　右

	mm
1 / 8	46
1 / 6	62
1 / 5	75
1 / 4	94
1 / 3	125
1 / 2	189
全　幅	379
二連版	786

ブランケット判

	510 × 379
（二連版）	510 × 786

タブロイド判

	380 × 240
（二連版）	380 × 513

小枠広告に関するスペース概要またはサイズは下記の URL を参照してください。

【小枠広告ガイド】
https://adv.yomiuri.co.jp/download/PDF/mediakit/various/kowaku.pdf

＜朝刊＞
一面、二面、普通面（国際面・経済面）、家計面、生活面、
就活 ON! 面、スポーツ面、社会面、テレビ面

＜夕刊＞
一面、普通面（CityLife）、社会面、テレビ面

※「読売新聞」は編集 12 折り（天地 12 段スタイル）になりましたが、記事下の広告原稿は従来の段数（15 段）に応じたサイズでお受けしています。

※「N-SIZE」での入稿も可能です。「N-SIZE」で制作・入稿された原稿は、読売新聞社の仕様に合わせて掲載されます。
例：「N-SIZE」の全ページ広告（天地 511mm× 左右 378mm）は、読売新聞社仕様のサイズ（天地 510mm× 左右 379mm）で掲載されます。

参考 ■念校データ (PDF) の作成 ※web 送稿の場合は必要ありません

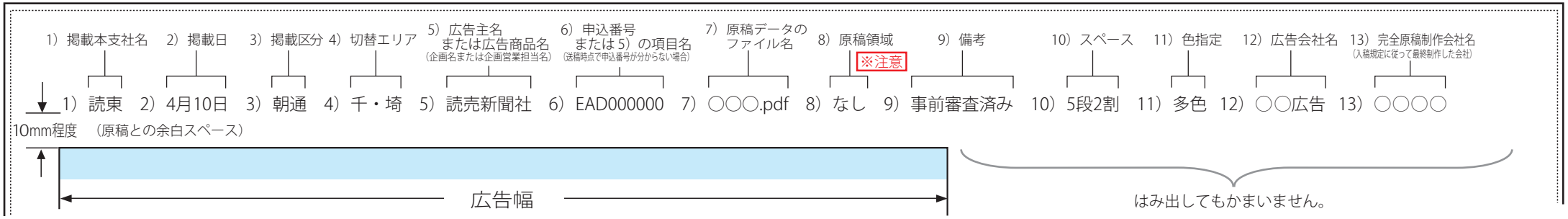
※念校データ (PDF) は審査・校閲や原稿管理のためのデータです。必ず最終データを使用してください。

「申込番号」とは…

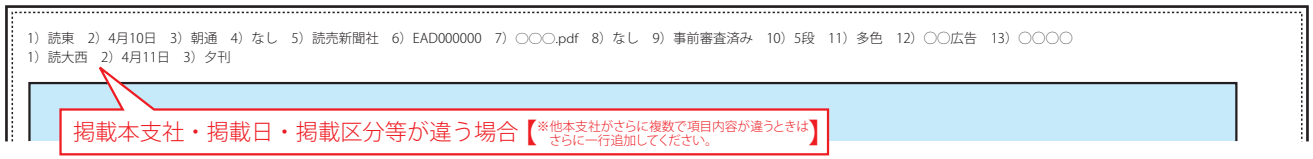
読売新聞社の『広告申込書（兼原稿添付書）』に
表記されている読売新聞社独自の申込番号のことです。

●念校データに掲載情報を加える

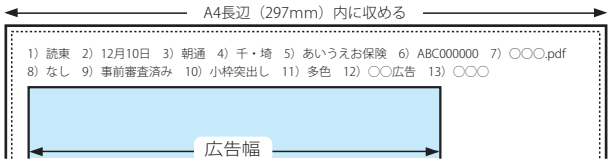
12pt のフォントをご使用ください。なお、二連版は 24pt で記入してください。
掲載情報はアウトライン化して PDF 保存してください。



●同一原稿で掲載本支社・掲載日・掲載区分などが違う場合、下図例の様に念校データの掲載情報は複数併記で入稿することができます。その時は、内容が違う項目だけを明記してください。



●小枠広告の念校データ例 （掲載情報は改行して2行で記入してください）



1）掲載本支社名

読売新聞社の掲載本支社名を記入

読売東京本社（支社を含まず）	…1）読東
読売北海道支社	…1）読札
読売北陸支社	…1）読陸
読売中部支社	…1）読中
読売大阪本社	…1）読大
読売西部本社	…1）読西

※全国通し、他の記入方法

東京本社版で	
三支社を含む場合	…1）読東札陸中
東京本社版で三支社を	
含まない場合	…1）読東
東京（北海道・北陸を含む）	
と大阪の二本社掲載	…1）読東札陸大
全国通し	…1）読東札陸中大西

2）掲載日

掲載日が未定の場合は余白を空けてください。

3）掲載区分

朝刊通し	…3）朝通
朝刊セット	…3）朝セ
朝刊統合	…3）朝統
夕刊のみ	…3）夕刊
別刷り	…3）日曜版
	…3）○○特集
	…3）正月別刷

4）切替エリア

念校をそれぞれ作り、原稿内容ごとに掲載（切替）地域を明記して、別々のメディアにしてください。

5）広告主名または広告商品名（企画名または企画営業担当名）

※企画営業担当名……読売新聞社の営業担当者名

6）申込番号、または 5）の項目名

※申込番号とは…
読売新聞社の『広告申込書（兼原稿添付書）』に表記されている読売新聞社独自の申込番号のことです。

7）原稿データのファイル名

原稿データのファイル名（.pdf）

8）原稿領域

※PDF入稿では不要。「なし」と記入してください。

9）備考（掲載指示）

9)「事前審査済み」
「三方ケイトル」 など
9）なし （なにもない場合は、記入モレではないという確認のため「なし」と記入してください）

10）スペース

小枠広告（題字横）	…10）小枠題字横
小枠広告（記事中）	…10）小枠記事中
小枠広告（突き出し）	…10）小枠突出し
記事下3段	…10）3段
記事下5段1/2	…10）5段2割
記事下5段	…10）5段
記事下30段（二連版）	…10）二連版
記事下5段（二連版）	…10）連5段
記事下7段（二連版）	…10）連7段
のど有り5段右側（見開き版）	…10）見5段右
〃 左側	…10）見5段左
のど有り30段右側（見開き版）	…10）見30段右
〃 左側	…10）見30段左
《イレギュラー》	
記事下3段L字	…10）L3段
記事下3段逆L字	…10）逆L3段
記事下5段凹字	…10）凹5段
記事下5段凸字	…10）凸5段

11）色指定

モノクロ	…11）モノクロ
4C（カラー）	…11）多色

12）広告会社名

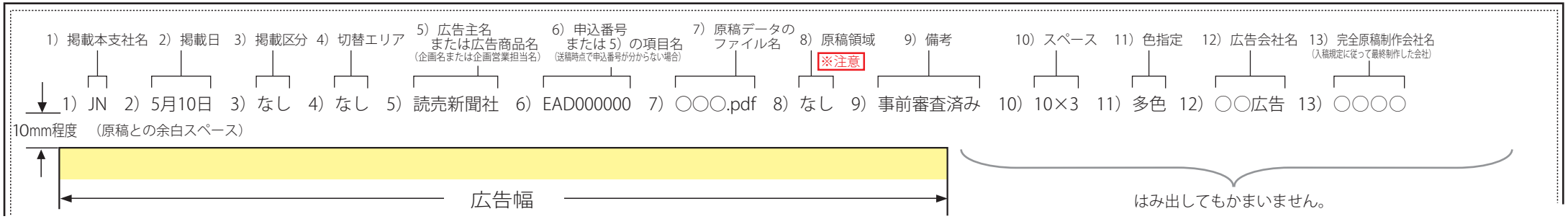
13）完全原稿制作会社名

最終チェックをした会社名(入稿規定に従って最終制作した会社)

※念校データ (PDF) は、審査・校閲や原稿管理のためのデータです。必ず最終データを使用し掲載情報を入れてください。

●念校データに掲載情報を加える

12pt のフォントをご使用ください。なお、二連版は 24pt で記入してください。
掲載情報はアウトライン化して PDF 保存してください。



1）掲載本支社名

読売新聞社の掲載本支社名を記入
読売東京本社　…1）JN

2）掲載日

掲載日が未定の場合は余白を空けてください。

3）掲載区分

「なし」と記入してください。

4）切替エリア

「なし」と記入してください。

5）広告主名または広告商品名（企画名又は企画営業担当名）

※企画営業担当名……読売新聞社の営業担当者名

6）申込番号、または5）の項目名

※申込番号とは…
読売新聞社の「広告申込書（兼原稿添付書）」に表記されている読売新聞社独自の申込番号のことです。

7）原稿データのファイル名

原稿データのファイル名（.pdf）

8）原稿領域

※PDF入稿では不要。「なし」と記入してください。

9）備考（掲載指示）

9）「事前審査済み」
「三方ケイトル」 など
9）なし （なにもない場合は、記入モレではないという確認のため「なし」と記入してください）

10）スペース

題字横	…10）題字
突き出し	…10）突出
２連版	…10）２連版
全ページ	…10）1P
1/2P	…10）1/2P
10cm×3col	…10）10×3
7cm×2col	…10）7×2

11）色指定

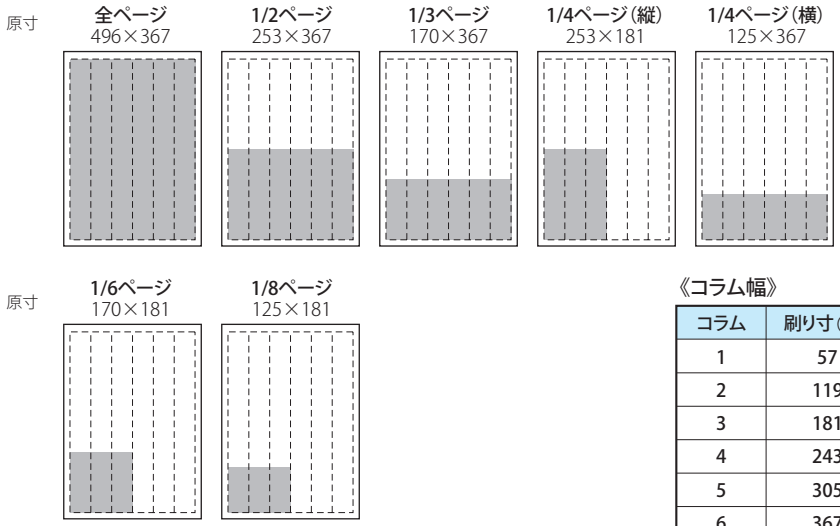
モノクロ	…11）モノクロ
４C（カラー）	…11）多色

12）広告会社名

13）完全原稿制作会社名

最終チェックをした会社名（入稿規定に従って最終制作した会社）

The Japan News原稿制作サイズ（天地×左右：単位mm）



《コラム幅》

コラム	刷り寸（mm）
1	57
2	119
3	181
4	243
5	305
6	367

《スクリーン線数》

	カラー線数	モノクロ線数
記事下広告	290線	200線

※2020年9月中旬実施

The Japan News制作サイズにつきましては下記のアドレスをご参照ください。
https://adv.yomiuri.co.jp/media/newspaper.html#japan

緊急時連絡先　東京本社　〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1　☎03（3216）7112＜ビジネス6部JN担当＞

AD digital
アドデジタル
制作マニュアル

お問い合わせ

東京本社	〒100-8055	東京都千代田区大手町1－7－1	☎03（3216）8820	FAX 03-5200-1830	〈広告編成部〉
北海道支社	〒060-8656	札幌市中央区北4条西4－1－8	☎011（222）5825	FAX 011-207-6159	〈ビジネス4部北海道駐在〉
北陸支社	〒933-8543	高岡市下関町4－5	☎0766（26）6861	FAX 0766-26-6868	〈ビジネス4部北陸駐在〉
中部支社	〒460-8470	名古屋市中区栄1－2－1	☎052（211）0056	FAX 052-211-0028	〈ビジネス推進部〉
大阪本社	〒530-8551	大阪市北区野崎町5－9	☎06（6366）1741	FAX 06-6366-2331	〈広告編成部〉
西部本社	〒810-8581	福岡市中央区赤坂1－16－5	☎092（715）5890	FAX 092-715-5908	〈管理編成部〉

■データ作成または「AD digital 制作マニュアル」に関するご質問・お問い合わせ▶読売新聞 広告編成オフィス ☎03（3217）9964

「AD digital 制作マニュアル」は、インターネットからダウンロード（PDF形式）することができます。ご活用の際は、下記URLにアクセスしてください。

https://adv.yomiuri.co.jp/media/newspaper.html#draft

・本マニュアルの内容は、予告なく変更される場合があります。
・本マニュアルに記載のない設定を使用する際は、事前にご相談ください。

Apple、MacintoshはApple Computer, Incの商標で、米国及び各国で登録されています。
Adobe、Illustrator、Photoshop、Acrobat及びPost ScriptはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。
その他全てのブランド名及び製品名は個々の所有の登録商標もしくは商標です。